

2010年

1/31日 ~ 3/28日

[休館日] 毎週月曜日(ただし3月22日は開館)  
2月12日(金)、3月11日(木)  
[観覧時間] 10:00~17:00  
[観覧料] 無料

# ことばの

# 森の住人たち

町田ゆかりの文学者



町田にゆかりのある文学者を紹介する「ことばの森の住人たち」展。今回は、2009年に記念の年を迎えた文学者を中心に構成します。

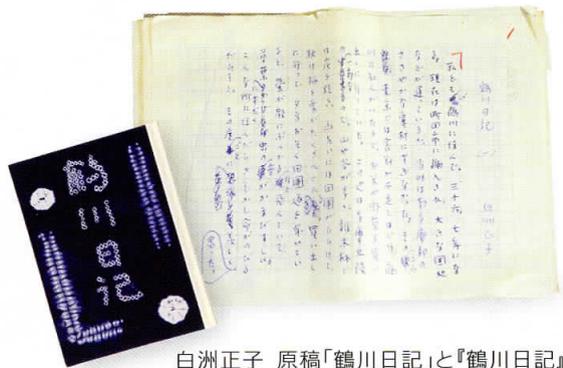
生誕100年を迎えたのは、石川桂郎と野田宇太郎。石川桂郎は、石田波郷と横光利一に師事し随筆家・俳人として活躍。「俳人風狂列伝」により読売文学賞を受賞しました。「文学散歩」という新たな表現形式を生み出し世に知らしめたのは、詩人であり評論家でもある野田宇太郎です。

抒情的な作風で人気を呼んだ画家・詩人の路谷虹児は没後30年、北原白秋門下の詩人で、白秋の顕彰にも尽力した藪田義雄は没後25年を迎えました。

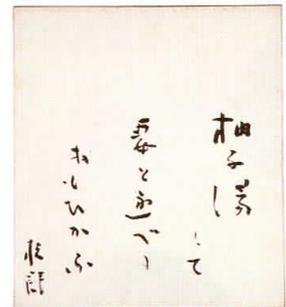
さらに、北村透谷、八木重吉、白洲正子、宮川哲夫、遠藤周作を加え、多様な「町田の文学」をご紹介します。



野田宇太郎『新東京文学散歩』(1951年6月 日本読書新聞)



白洲正子 原稿「鶴川日記」と『鶴川日記』(著者家蔵本)



石川桂郎 色紙「柚子湯して」

## EVENTS

講演会

### ●「明治文学史再考 -北村透谷」

3月6日(土) 14:00~16:00

講師: 坪内祐三 (作家)

会場: 町田市民文学館 2階大会議室

※定員: 100名 (申込順)

※電話による申込み (1月21日13:00~) コールセンター / 042-724-5656

文学散歩

### ●野田宇太郎の「文学散歩」を歩く

案内: 当館職員

①東京文学散歩 ~ 日比谷・銀座界隈を歩く

2月18日(木) 13:00~16:00

集合場所: 千代田線・日比谷駅(現地解散)

②湘南相模野文学散歩

~ 透谷ゆかりの小田原を訪ねる

3月18日(木) 13:00~16:00

集合場所: 小田急線・小田原駅(現地解散)

※定員: 各20名 (応募者多数の場合は抽選)

※①②いずれも、往復はがきによる申込み。1人1枚。氏名・住所・電話番号・コース番号を明記し「町田市民文学館文学散歩係」まで。施設入場料等の実費は各自負担。詳細は追って連絡します。

※応募メ切: ①1月27日(水) ②2月19日(金)

朗読会

### ●「耳で味わう文学

・心で聴く文学

町田ゆかりの文学者とその作品

① 2月26日(金) 10:30~11:30

② 3月26日(金) 10:30~11:30

語り: NPO法人まちだ語り手の会

会場: 町田市民文学館 2階大会議室

※申込不要 (直接会場にお越しください)

※内容は各回異なります

### ●展示解説

2月9日、23日、3月9日、23日(いずれも火曜日) 14:00~15:00

※申込不要 (直接展示室にお集まりください)



〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17  
Tel. 042 (739) 3420 Fax. 042 (739) 3421

◎JR横浜線「町田駅」: ターミナル口より徒歩8分

◎小田急線「町田駅」: 東口より徒歩12分

◎駐車場: 身体障がい者用駐車場2台分、一般の方は近隣の有料駐車場をご利用下さい

ことばらんど  
町田市民文学館